



中高校生×大学生×若者

うんなん若チャレプロジェクト

桜まつり
大盛り上がり



雲南市桜まつり (9ページに記事掲載)

2ページ 「地方創生」への新たな施策展開

6ページ うんなん日和

10ページ 雲南病院だより

14ページ わが家のHOPE

17ページ 市役所からのお知らせ ほか

28ページ イベント情報 ほか



春の全国交通安全運動
交通事故ゼロ雲南関所でドライバーに安全運転を呼びかける
かもめ保育園の園児と速水市長 (4月6日開催)

「子ども×若者×大人チャレンジ」を中心とした新プロジェクト

地方創生への正念場 「子育て・住まい」分野で新たな施策展開

「人材の育成・確保対策」、「定住基盤の整備」について、これまでの取り組みの状況と平成29年度の取り組みについてお知らせします。

県内他市との競争

これまでの「地方創生」「人口の社会増」の取り組みにより、県外からの転入と県外への転出の差はプラスに転じた。一方で、県内他市への流出が課題となっており、就職・就学・結婚をきっかけとして特に松江市、出雲市への転出がすすんでいます。年代別では、10代から20代までの若者世代の社会減が大きく、20代は改善が図れているものの、家族連れでの転出が社会減の大きな要因となっています。

そこで平成29年度は、これまでの事業を着実にすすめるとともに、特に子育て、住まい分野を中心に新たな事業に積極的に取り組み、特に20代、30代の若者世代の流出抑

制、UITラインの推進に集中的に取り組みをすすめています。

雲南市人口の社会動態

	H26	H27	H28	
目標値	—	△152	△97	
実績値	△222	△92	△164	
県外	転入	364	391	425
	転出	446	430	423
	増減	△82	△39	2
松江市・出雲市	転入	343	405	359
	転出	480	495	522
	増減	△137	△90	△163

育て世代向けの支援制度に取

子育て世代定住を促進



UNNAN子育て応援会議

〈新たな取り組み〉
本年度、新たな認可保育所の整備などの待機児童の解消や、子育てと就労の両立支援

として「病児保育室」の整備など子育て環境の充実に積極的に取り組むほか、定住推進住宅の新築支援、空き家を活用した賃貸住宅整備に対する助成制度を創設するなど住宅施策も一層すすめます。

人材の育成・確保

中高生たちは、積極的に地域とつながり、雲南ならではの学びと探究的な学習活動に取り組んでいます。若者たちは、地域と連携した自然保育への挑戦や、地域資源を活かした商品開発などの活動がうまれ、訪問看護ステーションなどの取り組みも始まりました。地域自主組織では、買い物支援や高齢者の見守り、子育て支援など身近な生活課題を解決する活動も活発化しています。こうした取り組みが、地域課題解決に挑戦したい志ある若者の移住にもつながっています。また、地方や地域貢献に関心のある大学生も受け入れ、フィールドワークやインターンシップにも挑戦しています。

〈新たな取り組み〉

本年度は、新たに高校まで一貫したキャリア教育をさらに進めるため高校担当のコーディネーターを配置し、高校の教育課程との連携を強化します。また、首都圏の地域起業に関心のある人材の誘致にも取り組みます。



三新塔子どもの部屋雲南市桜まつり参加



高校生が企画した地域の方と早稲田大学留学生との「地域の良さを語る会」開催の様子

プロジェクト1 質の高い教育の提供による将来のまちづくりを担う人材の育成

取組方針 学校・家庭・地域（企業・NPO等）・行政との協働により保幼小中高一貫したキャリア教育の展開と学力向上を図り、将来のまちづくりの担い手を育成します。
※キャリア教育…自立した社会性のある大人への成長をめざす人材育成

平成29年度の主な取り組み **NEW** 高校担当コーディネーターの配置によるキャリア教育の充実と学力向上対策
支援を必要とする子どもたちの自立支援

平成28年度の主な取り組み
多様なキャリア教育プログラムの展開

小学生を対象とした「どうぶ☆えいご」（96人が登録）、中学生を対象とした「中高生の！幸雲南塾」と、大学生や若者との「ナナメの関係」を生かしながら、学校外の時間も活用した子どもたちの主体的な学びの場づくりを推進しました。

土曜学習の中高校生参加者 395人（H27:176人）
マイプロジェクトアワード全国大会高校生参加者 5人（H27:2人）

学力向上に向けた教員の授業力の向上

外部講師（スーパーティーチャー）14人による授業指導や講義・演習（11回開催し、教職員等369人、児童生徒105人が参加）を通じた教員の授業力向上を推進しました。校内報告会の開催など「学びの主役は子どもたち」をめざした取り組みを強化しました。

授業改善に対する教職員の意識の向上
各中学校区での「家庭学習のてびき」作成

プロジェクト2 大学機関やNPOと連携した課題解決人材の育成

取組方針 本気で学びたい大学生に地域課題解決の現場を学ぶフィールドワークやインターンシップなどの学習プログラムを提供する「雲南コミュニティキャンパス（U.C.C）」を開校し、課題解決スキルをもつ人材の育成・確保を図ります。

平成29年度の主な取り組み **NEW** 意欲のある大学生のフィールドワーク学習やインターンシップ受け入れ
・地場産業へのインターンシッププログラムの開発

平成28年度の主な取り組み
NPO等と連携したインターンシップ

約1か月間雲南市に滞在し、市内NPO等の活動に参加。4人の学生がNPOや一般社団法人などの団体にインターンシップし、企画・立案などの活動を行いました。



U.C.C 学生サークルの結成

12月に雲南コミュニティキャンパス成果報告会「U.C.CAWARD 2016」を開催しました。学生や地域、NPOなど66人が参加し、学生たちが自身の学びや成長を発表しました。

学生による主体的なまちづくり活動への参画
大学の枠を越えた学生同士のネットワークの形成

学生による課題解決活動の創出と継続的な市内活動への参画

プロジェクト3 課題解決人材の育成による若者チャレンジの創出

取組方針 中間支援組織や都市圏の社会起業家等と連携し、市内外の志ある若者の育ち合いを促進し、課題解決スキルをもつ若者の育成・確保と課題解決ビジネスの創出を図ります。

平成29年度の主な取り組み **NEW** 幸雲南塾（大人版）を通じた人材の掘り起こしとビジネス展開支援
・首都圏の地域起業に関心のある人材の誘致

平成28年度の主な取り組み
若手医療人材の“定着と拡大”

6期目の塾生には1ターンした30代の医師2人も参加。在宅医療の推進を地域住民や地域医療従事者と一体となり行いました。

また、3人から7人へ雇用拡大した訪問看護事業をはじめ、幸雲南塾を通じ医療、福祉分野を中心にビジネスモデルが拡大しています。

※幸雲南塾（大人版）…社会起業や地域貢献を志す若者の企画立案と実践をサポートする若手人材育成塾

医療分野で14人が移住（累計）

幸雲南塾生が“地域づくり応援隊”として躍動

塾4期生が地域づくり応援隊として、地域自主組織の職員に就任。幼稚園、小中学校が閉校となった地区に、全国から子どもたちが集まる「ツリーハウス」の作成を計画。資金や仲間を募るクラウドファンディングに取り組みながら、地域住民と一体となり地域活性化に挑みました。

塾生と地域の連携6組（累計）

定住基盤の整備 重要課題とする分野ごとの主な取り組み

子育て分野

平成29年度の取り組み

子育てに伴う経済的負担の軽減を図るとともに、子育てに関する相談機能の充実など安心して子育てできる環境づくりに取り組みます。

【目標】

- ・年度途中待機児童数（10月1日基準）12人（H28実績値）→0人（H31）

NEW 認可保育所の整備支援

待機児童の解消を図るため、市内社会福祉法人による60人規模の認可保育所の新設整備を支援します。

NEW 病児保育施設の整備

現在の病後児に加え、新たに病後回復期に至らない病児の保育受入れを行う病児保育室の整備をすすめ、平成30年4月開所をめざします。

NEW 放課後児童クラブの整備

利用希望者が超過している斐伊児童クラブの施設整備や放課後クラブのない校区の解消に向けて取り組みます。

- ・中学3年生までの医療費自己負担分の無料化
- ・第3子以降の保育料の無料化

仕事分野

平成29年度の取り組み

地場企業の成長促進や企業誘致、創業・事業承継の支援を行い、地域の雇用拡大に取り組みます。

【目標】

- ・企業立地認定を受けた新たな誘致企業の雇用者数 40人（H28実績値）→H31年度まで毎年度10人

・企業誘致の推進

企業誘致専門員の配置などにより企業誘致活動を強化し

住まい分野

平成29年度の取り組み

子育て世帯のマイホーム建設の促進やUIターン・定住促進に向けて、住まいの建設や確保などに関する支援の充実などに取り組みます。

【目標】

- ・新築住宅建設戸数 50戸（H28年度2月末までの実績値）→132戸（H31）
- ・空き家バンク物件の新規入居世帯数 31世帯（H28実績値）→40世帯（H31）

NEW 定住推進住宅の新築助成事業

子育て世帯の定住促進を目的とした賃貸住宅を建設する個人・法人等に対して新たに助成を行います。（補助率1/5、補助上限額350万円以内/戸）

NEW 定住推進住宅の改修助成事業

子育て世帯に向けた賃貸住宅として空き家を改修する所有者・法人等に対して新たに助成を行います。（補助率1/2、補助上限350万円以内/戸）

・市営住宅の入居者支援事業

市外から木次東団地、加茂中団地に入居される世帯の子

- ・3歳未満の第1子・第2子に係る保育所保育料の軽減
- ・子ども家庭支援センターの運営

子どもの発達や、虐待、不登校および就労についての相談対応や支援を行います。

・子育て支援センターの運営

育児に関する保護者の相談を受け付けるほか、同年代の子どもをもつ保護者の交流を促進します。

・不妊治療費の助成

NEW 寡婦（夫）控除等のみなし適用の実施

20歳未満の子を養育する結婚歴のないひとり親家庭を対象に、子育てなどのサービスについて、税法上の「寡婦（夫）控除等」が適用されるものとみなして保育料の軽減等を行います。

平成28年度の取り組み状況

・きずき児童クラブの整備

雲南市勤労青少年ホーム1階の旧議員控室を改修し、整備しました。

・大東幼稚園の認定こども園化（H29年4月移行）

3歳以上児の保育時間の利用が可能となりました。

新たな雇用創出に取り組みます。

・神原企業団地の整備

平成31年度分譲開始に向け、神原企業団地造成工事に着手します。また、国道54号からの幹線道路の改良工事および松江自動車道へのスマートIC設置を推進します。

平成28年度の取り組み状況

・企業立地促進対策助成事業

H28年度助成企業8企業、増加雇用者数50人

どもの人数に応じた家賃減額制度について、瑞光団地、下郡団地も対象住宅として拡大します。

・子育て世帯定住住宅地購入支援事業

市内に定住しようとする子育て世帯が住宅建築を目的に、民間売買により宅地を購入する場合、購入費に対し補助を行います。

・子育て世帯に対する固定資産税課税免除制度

子育て世帯が住宅を新築または購入した場合、固定資産税の課税を一定期間（最長7年間）免除します。

・空き家バンク制度、空き家改修補助事業

移住定住に向けた住まいとして、空き家バンク物件を紹介し、また、UIターン者の入居に向けてバンク物件を改修する場合、助成を行います。

平成28年度の取り組み状況

・子育て世帯に対する宅地購入支援事業

H28年度交付件数13件

・空き家バンク物件の新規登録件数 H28年度41件

独身男女の結婚活動を支援する結婚相談サロン、出会いの場づくりなどの縁結び活動を地域ぐるみで取り組みます。

平成28年度の取り組み状況

・定住支援スタッフの対応実績

年度	相談件数	世帯数	人数	内子ども	空家成約	県外⇒市内		県内⇒市内		市内⇒市内	
						件数	人数	件数	人数	件数	人数
H28	415	54	126	37	31	33	66	6	10	15	50

・定住支援情報発信

定住支援サイト「ほっこり雲南」や子育てポータルサイト「ゆっくり、子育て。雲南市」を更新し、情報発信を行いました。

プロジェクト

4

産業振興センターの機能強化による新たな産業創出

取組方針 専門スタッフやアドバイザーの配置等により、地域産業を支える多様な産業人材の育成・確保や市内事業所の販路開拓支援をすすめ、新たな産業創出を図ります。

平成29年度の主な取り組み

- ・専門スタッフによる起業創業・事業継承支援
- ・雲南市産品の販路拡大支援

平成28年度の主な取り組み

産品販路拡大事業



地域資源を活用した新商品開発を促進し、都市圏等への販路開拓を行うため、都市圏の飲食店での雲南市産品を使用したフェアや、物販・商談および観光PRを行うイベントを開催。その他、大手総合スーパーやこだわりの食材を取扱う自然食品専門店での試食即売会も開催し、産品の販路拡大に取り組みました。

都市圏販路の新規開拓数 3社増（累計9社）

起業創業・経営支援事業



支援体制の強化により、市内で事業を営む経営者向けの個別相談会、経営者の実践力を高めるセミナーを通年で開催。特にセミナーでは、受講者同士のネットワーク形成を図り、地域産業が活性化しやすい環境づくりに取り組みました。

また、後継者不足の解消を図るため、市内事業者と若手起業家とのマッチングを促進する起業・事業承継ツアーを開催しました。

個別経営相談会（全6回）参加者 のべ18社
ビジネスリーダー養成セミナー（全8回）参加者 のべ126人
起業・事業承継ツアー（全3回）参加者 のべ18人

プロジェクト

5

地域やNPOと連携した課題解決人材のUIターン促進

取組方針 地域自主組織やNPO等との連携した取り組みや積極的な情報発信により地域課題解決に関心の高いUIターン者や活動実践者を獲得します。

平成29年度の主な取り組み

- ・都市圏イベントでの情報発信・受け入れ相談対応
- ・シェアスペース&コワーキングスペース「三日市ラボ」を通じた交流拡大・人材誘致

平成28年度の主な取り組み

都市圏からのUIターン等に向けた取組

東京・大阪・広島でのUIターンイベントや、ソーシャル活動に関心の高い人々が集うイベントに参加しました。雲南市よりNPO関係者や先輩UIターン者が参加する機会も設け、自らの移住体験や活動等を伝えていきます。



地方の課題解決活動に取組む若者UIターン者数 平成27年度以降30人

人や地域をつなぐ仕事スペース「三日市ラボ」

「三日市ラボ」へ行けば誰かいて、新たな情報が得られ、チャレンジの一步を踏み出すことができる空間として、スキルアップや連携・交流拡大を目的とした利用が増えています。



若手人材育成を行う幸雲南塾のワークや地域課題解決に取組む若者が集まる空間として定着

プロジェクト

6

地域自主組織の活動基盤強化による住民主体の地域づくり

取組方針 地域自主組織の法人化や人材育成など活動基盤の充実強化を図り、住民主体の地域課題解決に向けた活動を推進します。

平成29年度の主な取り組み

- ・法人化や後継人材の育成による活動体制の充実強化
- ・地域づくり応援隊（外部人材）配置による活動支援

平成28年度の主な取り組み

全国12カ所でブロック会議開催



小規模多機能自治体に関わる自治体等を中心に東北から九州までの広域圏単位でブロック会議を昨年度に続き開催。のべ117市町村9県84団体等の427人が参加し、相互の状況把握と国の法人制度検討状況の共有、さまざまな課題への対応策を協議しました。

全国12カ所でブロック会議開催（延べ117市町村9県84団体等の427人参加）

提言をきっかけに国で法制度の具体的検討開始

平成28年1月20日に地方創生担当大臣、総務大臣宛に小規模多機能自治体推進ネットワーク会議として提言書を提出した結果、12月13日に内閣府の有識者会議で法人化等に関する報告書が取りまとめられました。さらに、12月22日から総務省において法制度に関する研究会が発足し、具体的な検討が始まりました。



内閣府の有識者会議報告書取りまとめ総務省で研究会発足（具体的検討開始）

3/29
水

木次線全線開通80周年記念事業 ～地域づくり講演会～

木次線全線開通80周年記念事業の一環として地域づくり講演会を雲南市役所で開催しました。

木次線は、昭和12年12月12日に宍道駅から備後落合駅間が全線開通して以来、陰陽を結ぶ連絡路線として、多くの人々や数々の物資を運び、今年で全線開通80周年を迎えます。

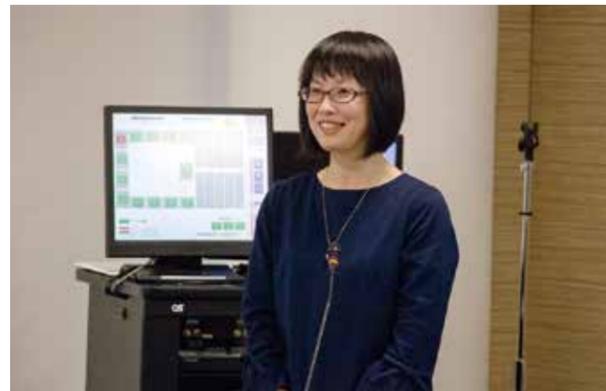
講演会に先立ち、木次線全線開通80周年記念事業実行委員会設立総会を開催し、同実行委員会委員長に速水市長が就任し「木次線が育んできた歴史や文化、地域景観は、脈々と受け継がれ、私たちの暮らしにとってなくてはならない存在となっている。今後、沿線住

民や地域づくり団体、交通・観光事業者、そして行政機関が広く連携を深めながら、このふるさとの鉄道を守り支え、未来へ継承していくことが地域再生のために必要不可欠である」と述べました。

講演会では、ローカルジャーナリストの田中輝美さんを講師に招き、「ローカル鉄道による新しい地域再生」と題し、これまでの活動事例を交えながら具体的に何をすべきかなど、新たな視点での講演をしていただきました。



▲設立総会の様子



▲講演する田中さん

木次線特設ホームページ (<http://kisuki-line.com>) もご覧ください。

4/1
土

今年もトロッコ列車が走ります!

トロッコ列車「奥出雲おろち号」の出発セレモニーがJR木次駅で行われ、JR出雲市駅を出発した「奥出雲おろち号」がJR木次駅に到着すると、地元の皆さんや多くの鉄道ファンに迎えられました。

セレモニーでは、木次中学校吹奏楽部による演奏や地元高校生らによる手旗の見送りで出発を祝いました。

「奥出雲おろち号」の運行予定は次のとおりです。

- 運転区間** JR木次線/木次駅～備後落合駅間 (60.8km)・1日1往復
※出雲市駅からの延長運行日もあります
- 運転日** 4月1日(土)～11月下旬の金・土・日・祝日
※ゴールデンウィーク・夏休み・紅葉期間中には平日も運行予定
- 定員** 64人 ※全席指定席(全区間)

トロッコ列車「奥出雲おろち号」については、[出雲の国・斐伊川サミットホームページ](http://www.hiikawa-summit.info) (<http://www.hiikawa-summit.info>) をご覧ください。



▲JR木次駅を出発する「奥出雲おろち号」



うんなん日和

まちの話題を
紹介します



3/25
土

雲南市民で童謡を歌おう会設立10周年記念式典

市内で活動するコーラスグループ16団体でつくる「雲南市民で童謡を歌おう会」(会長 景山道隆さん)が設立10周年を迎え、三刀屋交流センターで記念式典が行われ、約200人が参加しました。

雲南市民で童謡を歌おう会は平成18年に設立され、「童謡を歌って楽しむ」、「地域の子どもたちや住民等

と童謡を通じた交流」、「会員相互の親睦」を目的に市内外で活躍をされています。

同会の皆さんは、ふるさと「雲南市」を思い、大切にしたいという志を持ちながら、これからも童謡を次代を担う子どもたちのために歌い継いでいかれます。



▲指揮をする景山会長



▲美しい歌声を披露する参加者たち

3/26
日

かも防災スタンプラリー

かも防災スタンプラリーが加茂まちづくり協議会(会長 長谷和典さん)の安心安全部の主催により、加茂交流センター・のびのび広場で行われ、多くの親子づれでにぎわいました。

参加者は「非常食・防災グッズ体験コーナー」、「災害時避難情報確認コーナー」、「地震学習体験・工作コー

ナー」、「水消火器の消火訓練体験コーナー」、「レッドゾーン確認コーナー」の5つのコースを体験し、災害時に役立つ知識を学びました。

また、よいとこ戦隊ダイトレンジャーも登場し会場は大いに盛り上がりました。



▲地震学習体験・工作コーナー



▲消火訓練体験コーナー

うんなん 若チャ project

今年も中高生×大学生×若者が地域を活気づける企画「うんなん若チャプロジェクト」により、雲南市桜まつりを盛り上げてくれました。



Project 1 女子力向上委員会【医療】
「雲南市の健康の秘訣」を探れ！桜まつりを通して「雲南市の健康の秘訣」を伝えました。雲南市でより楽しく健康に暮らす人が増えて欲しいです！！



Project 2 縁 joy【まち歩き】
祭りに参加した人たちをつなぎ、それぞれのカタチにして残したい！人の手形を花に見立てて世界に1つだけの桜を咲かせるワークショップを開催しました！



Project 3 名探偵フリペ！
【フリペ編集】
桜・願い橋・神楽・木次乳業の4つのテーマを中心に謎解き形式で会話を楽しみながら、桜まつりも楽しめるフリーペーパーを作成！



Project 4 spice connection
「HEAT」【食】
雲南市はスパイスのまち！辛い物が苦手な人にも、雲南市のスパイスの良さと生産者の想いを知ってもらい好きになってもらいたい！スパイス横丁を盛り上げました！



4/1 ± 雲南市桜まつり 4/2 ㊄

3月21日（火）から4月21日（金）までを雲南市桜まつり期間とし、4月1日（土）、2日（日）の2日間、JR木次駅周辺でメインイベントを開催しました。よさこいチーム合同によるパフォーマンス「うんなんの桜はえ〜よさこい2017」などの郷土芸能ショーや、

こだわりの食を集めた「雲南食堂」、「うんなんスパイス横丁」も開かれ、多くの観光客でにぎわいました。1日の夜は、花火大会も行われ、にぎやかなイベントとなりました。



▲雲南市出身のパフォーマー ふうくろうじさん

市長 コラム

笑いの大切さを知って
健康長寿・生涯現役

3月末の日曜日、松江歴史館で「春雨や落雷」師匠による「松江歴史館寄席」がありました。師匠は、私が古くから存じあげている松江在住の形成外科医安部先生という方ですが、59歳で「春雨や落雷」師匠の弟子となられ、69歳で真打となられた方です。「笑い」と健康には密接な関係があることが知られていますが、医師で嘶家のお話に魅了され、客席はたつぷり笑って楽しい健康増進の時間を過ごされていました。

1994年7月9日、『泣く日』に「日本笑い学会」が大阪で設立されました。

その日本笑い学会の副会長で、元気で長生き研究所所長、麻酔科、産婦人科の専門医である昇幹夫先生は、むつかしい顔をしていたら長生きできないと話されています。また、女性が男性より長生きの方が多く、その理由が医学的に説明されていて、女性は、笑いほちるん涙、おしゃべり、食事、お化粧などなど、楽しみながら生きることが得意で、それらが大きく影響しているのではないかと話しておられます。男性は女性に生き方を学ばなければなりません。また、笑いについては新しい知見が次々と出ていて、笑いは、からだの調子をよくするという発表が、筑波大学の村上和雄名誉教授によって糖尿病学会で発表されたことも紹介されています。

その昇先生の講演会が、5月21日（日）14時から15時半まで、木次経済文化会館チエリヴァホールで開催されます。昇先生からは、普段の生活での笑いの大切さを楽しく愉快な話術で話されること請け合いですので是非とも多くの方々がお来場されますようご案内します。

昇先生は、笑いの大切さを広めようと日本笑い学会の（仮称）島根支部を立ち上げるべく、「春雨や落雷」師匠に声がけされており、是非実現することを願っています。



▲講演をされる昇先生

母子保健推進員が地域の子育てを応援します

4月7日(金)、市から26人の母子保健推進員に委嘱状を交付しました。母子保健推進員は、安心して妊娠・出産・育児ができるよう、母子保健事業に積極的に協力し、行政と妊婦や母親とのパイプ役としてまた身近な相談者としての役割を担っています。

現在、雲南市で生まれる子どもたちは年々減少しています。一方で、核家族が増え慣れない育児をするのに、「こんなときはどうしたらいいのだろう」、「誰かに聞いてほしい」など不安や孤独感を感じながら子育てをする人は少なくありません。そこで、平成28年度に母子保健の課題解決と、より一層の子育て支援を図るため、合併前の旧加茂町で昭和47年から、旧木次町で昭和55年から活動していた母子保健推進員活動を拡充することを目的とし市内全域で養成を行いました。

今後、地域で子どもたちの健やかな育ちを応援する母子保健推進員の活躍が期待されます。



○母子保健推進員の活動

子育て世帯への見守り・声掛け

行政とともに地域の親子を支え合う【乳幼児健診や育児相談等への参加】

推進員同士の交流・研修

家庭訪問(対象:市内に住所を有している産婦および乳幼児、妊婦等)



5月31日(水)は、恒例のチャレンジデーです。当日は、同じ規模の自治体と「15分以上継続して体を動かした市民の参加率」を競います。今年の特産品が「長野県東御市」です。巨峰やくるみ、そばやワインなどの特産品があります。また、ケアポートや、当所の姉妹施設「身体教育医学研究所(通称・しんたい)」も東御市にあります。共通点が多い自治体同士の対戦なので、より熱を帯びたチャレンジデーになりそうですね。

雲南市の参加は、今年で12回目(東御市は4回目)です。これまでの経験をもとに、東御市に勝利できるように、雲南市全体で一致団結して、頑張りましょう！

この時期がやってきました！

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

運動習慣のきっかけに

チャレンジデーは、運動習慣のきっかけづくりを目的としています。当日はぜひ、一人でも気軽に取組めるウォーキングをしたり、各地区で開催される運動イベントに参加したりして、からだを動かしましょう。



張りましょう！

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4919050

わが家のHOPE 5月で満1歳おめでとう



原田 淳さん・貴子さんのお子さん
ゆうり 悠里ちゃん(加茂町砂子原)
平成28年5月15日生まれ
1歳おめでとう♡これからも快兄&千兄とたくさん遊んであげてね。元氣におおきくなーれ☆



内田智己さん・恵子さんのお子さん
ゆづき 結月ちゃん(大東町大ケ谷)
平成28年5月7日生まれ
お誕生日おめでとう。ゆづきの笑顔でみんな幸せになるよ。元氣にすくすく育ててね♡



佐藤陽一さん・昭子さんのお子さん
もも 百ちゃん(大東町大東)
平成28年5月3日生まれ
ももちゃん、一歳のお誕生日おめでとう。我が家の癒し系。お兄ちゃん達と元氣に大きくなってね♡

6月で満1歳(平成28年6月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで5月8日(月)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいにおさまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから



日本一短い感謝の手紙

今回は大東町の方々の感謝の手紙です。

vol.70 雲南市青少年健全育成協議会(教育委員会社会教育課) ☎0854-40-1073

先生へ
今までほくちちに勉強を教えていただきありがとうございます。やさしく接してくれてとてもうれいす。
生徒より

友達へ
いつも話してくれてありがとう。迷惑かけることもたくさんあったけど、仲良くなれて本当によかったです。
中学生女子より

給食センターの方々へ
いつもあたたかいごはんをありがとうございます。センターの方々のおかげで、おいしいです。
中学生より

地域のみなさんへ
毎朝登校時や下校時など、いつも「おはよう」や「おかえり」と温かいあいさつをしてくださりありがとうございます。
中学生女子より

お父さんへ
忙しくて部活の応援に来てくれたり、勉強を教えてくれてありがとう。言ったことないけど自慢のお父さんです。
娘より

お母さんへ
わがままな私をここまで育ててくれて、ありがとうございます。辛いことがあっても負けません。今、私はとても幸せです。
娘より

担任の先生へ
今までのいろいろとお世話になりました。中学校最後のクラスが三年三組で本当によかったです。感謝しています!!
生徒より

おばあちゃんへ
家に行ったときに、いつも話を聞いてくれてありがとう。これから会える機会は減るけどよろしくお願ひします。
孫より

「子ども×若者×大人」による うんなんのチャレンジ!!

紹介コーナー



殿居敷自治会（大東町久野地区）・幸雲南塾4期生

周りにある資源を使って楽しもう!!

～男おにぎり、日本酒づくり～

1. 殿居敷自治会について教えてください。

大東町の南側に位置し、奥出雲町と接し、JR下久野駅の近くにある、戸数11戸の小さな集落です。昨年度から自治会の名前を付けた、コシヒカリから造る純米原酒「殿居敷」の醸造に取り組んでいます。

2. 「殿居敷」づくりは、11戸の自治会メンバー全員で取り組んでおられますか？

そうですね。数年前、久野小学校が閉校し、久野の地から小中学校、幼稚園がなくなりました。その後、久野が元気になるために何をしてよいかわかりませんでした。幸雲南塾で勉強し、多くの仲間とのつながりができたことで、さまざまな活動に取り組むことができるようになりました。まずは、自治会のメンバーが作った自慢のハデ干しコシヒカリを使って、「男おにぎり」の試作・試食会を行い、その年の桃源郷祭りで販売しました。また、他の塾生とのコラボで、スペシャルオリンピックスの皆さんとの交流会も2回実施することができました。

その次の年は、「一般社団法人つむぎや」の友廣裕一さんに会い、彼の協力で地元の酒造メーカーとご縁が繋がり、コシヒカリから造る純米原酒が完成しました。ラベル、米、瓶種等、全て自治会メンバーによるオリジナルのものを作成し、仕込み・試飲会も体験しました。自分たちの自慢の米で造ったお酒の味は格別でした。



3. 今年度の展望はどうですか？

酒造り2年目のジグクスにチャレンジ中です。販売が主な目的ではなく、ココ（殿居敷）でしか飲めない酒として、多くの方にぜひ来ていただきたいと思っています。毎月、定例会（酒付き交流会）をしていますので、ぜひお越しください。また、今年は、精米過程から出る白糠を使って、ピザ釜作りやピザ作りに挑戦したり、耕作放棄地で瓜を栽培して、醸造過程から生まれた酒粕に漬けて「瓜の粕漬け」で一杯やりたいと思っています。そして、これらの交流事業をJR木次線や市民バスなどの公共交通を利用して来ていただくことで、地域の活性化だけでなく公共交通の維持などにもつながっていかないと考えています。

4. これからのチャレンジャーへ一言お願いします。

私たちは、「仲間、楽しく、出会い」をモットーにこれからもチャレンジしていきたいと思っています。市内に増えてきているさまざまなチャレンジャーが連携し、助け合えば、さらに楽しいことが実現できると思っています。にぎわいが生まれ、人の交流が活発となり、さらに出会いとチャレンジが生まれ、それが定住にも繋がればと願っています。そのためにも、「自分たちが“仲間”と一緒に“楽しみ”、一つひとつの“出会い”を大切にすること、常に活動の基本にすえてチャレンジしてみればよいかなと思います。ぜひ、一緒にチャレンジしていきましょう！



市役所からのお知らせ

Information from the UANNAN city

おめでとーごさげします

特別叙勲

旭日単光章
地方自治功労により
故小林 覺一さん（掛合町）

民生委員・児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰

名原 和穂さん（三刀屋町）

ありがとうございます

雲南市および関係施設に次
のご寄附をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

雲南市

ふるさと納税
三井 崇裕さん（広島県東広島市）
土江 博昭さん（加茂町）
小村 恵治さん（鳥取市）
森山 峯也さん（兵庫県伊丹市）
岡嶋 菅男さん（東京都福生市）
田村 宜夫さん（岡山市）
奥村 純平さん（東京都港区）

阿用小学校および三刀屋小

調理実習用S-Iセンサーコ

ンロ
一般社団法人島根県LPガ

ス協会

雲南市尾原ダム周辺記念植

樹奨励事業に基づく記念植樹

木村 昭憲さん（大東町）

雲南市民生児童委員協議会

奥出雲町民生児童委員協議会

特定非営利活動法人奥出雲
布勢の郷

児童手当現況届

市民生活課

☎0854-40-1031

児童手当を受けられる方は、毎年6月に「現況届」を提出しなければなりません。

この届は、受給者や児童の支給要件などを確認するためのもので、対象となるご家庭には5月末に申請書を送付します。

【申請期限】

6月30日(金)必着

期限内に提出されない場合は、6月以降分の児童手当が受けられなくなることがありますので注意してください。

【提出先】

各総合センター市民福祉課

または市民生活課

平成29年度 国民年金保険料決定

市民生活課

☎0854-40-1031

毎年4月上旬に日本年金機構より国民年金保険料に関する納付書が送付されます。納期限は翌月の末日です。金融機関またはコンビニエンスストアでの納付が可能です。

また、前納による割引があるほか、口座振替での納付もできます。口座振替を希望の場合は、市役所、最寄りの年金事務所、一部の金融機関に備え付けの申出書により申し込みください。

流することができました。当初の思いが叶ったことに今は胸がいっぱいです。思い出もたくさんできました。登庁初日、警備員さんに呼び止められたもの出雲弁が一言も聞き取れず困惑したこと。砂糖と塩を間違えて大失敗した料理教室。まちですれ違う子どもたちに普通に「アンニョンハセヨ」と韓国語であいさつしてもらったこと。知らない方から「驚き！桃の木！サンショの木！」の放送面白かったよ」と声をかけてもらったこと。一つひとつが思い出深く、僕の人生の宝物です。

雲南市に来て「人を大事に、ご縁を大切に」という自分の人生観も確立することができました。人口1千万の都会ソウルのマンションでお隣ともあいさつも交わさず暮らしていた僕ですが、隣人と心を交わす皆さんの姿に感動し、全ての人に魅力があり、人との付き合いの中にこそ幸せがあることを学びました。

振り返りえると本当に幸せな5年間だったと思います。国際交流員は終わりますが、この先も妻と息子と家族3人で雲南市に永住し、雲南市のためにできることをしていくつもりです。まちで見かけたらどうぞ声をかけてくださいね。皆さん、本当にありがとうございました。



国際交流員 (CIR) の迷言コーナー

안녕하세요. 한국

(こんにちは。韓国)

こんにちは、李在鎮です。

5年間を振り返って

「この飛行機は間もなく出雲空港に着陸いたします」機内の案内放送を聞いて「いよいよ雲南市で国際交流員としての生活が始まるのだ」とドキドキワクワクしたあの日から5年。僕は4月11日をもって、雲南市の国際交流員の任期を終えました。

5年を振り返るにあたり「僕はどんな思いで国際交流員をめざしたのだろう？」と5年前に書いた国際交流員の志願書を読んでみました。そこには「地域の人と広く交流したいです。いろいろな年代の人とさまざまな交流を通して私も日本でたくさんを学びたいです」と書いていました。その言葉通り、青少年相互派遣交流事業や学校訪問、交流センターなどでの文化講座、地域行事への参加、フェイスブックなどを通じて、幅広い世代の方と色々な形で交

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

**農作物獣被害
防止対策事業補助金**

林業畜産課

☎0854・40・1050

農作物をイノシシ等の有害獣による被害から守るため、防護柵等を購入・設置される場合にその経費の一部を助成します。

【補助対象者】
市内で農作物の栽培・収穫を行う方

【補助対象物】
今年度購入予定の電気柵・ワイヤーメッシュ・防鳥ネット

【補助率等】

・資材購入費の40%
・事業費2万円未満は対象外

【事業費上限額】

・個人 10万円
・共同2戸以上・法人30万円
・クマ対策用の電柵 50万円

【提出書類】

申請書・位置図・見積書

【その他】

・既設の防護柵を更新される場合は不可。
・今年度に事業を実施されるものに限ります。
・申請書は購入前に提出してください。
※予算額に達し次第終了します。

**第5期地域運動指導員
養成講座受講生募集**

身体教育医学研究所うなん

☎0854・49・9050

地域で健康づくりや介護予防のために身体を動かすこと（運動）を普及する地域運動指導員の養成講座を開催し、その受講生を募集します。

【対象者】

おおむね40歳から60歳代で、講習会終了後、雲南市地域運動指導員として個人またはグループを対象に運動指導や普及啓発のできる方

【日程】

6月23日(金)から12月まで計7回(月1回2時間から3時間まで)

【場所】

木次経済文化会館チェリヴァホール他

【定員】30人

【受講料】無料

【申込期限】

6月7日(水)

【申し込み・問い合わせ先】

身体教育医学研究所うなん

☎0854・49・9050

FAX 0854・49・7050

**地域ボランティア活動
に伴うごみの処理**

環境政策課

☎0854・40・1033

地域のボランティア活動で集めていただいたごみの処理は、次のとおりとします。

①ゴミ回収ボランティアの実施は、事前に各総合センターへ届出をお願いします。

②原則ボランティア参加者で分別をお願いします。

③ボランティア参加者自らが処分場へ持ち込むことを原則とします。

④各総合センターから処分場へ連絡し、許可を得てから持ち込んでください。

⑤雲南エネルギーセンター・リサイクルプラザ・いいしクリンセンター処分場への持ち込みは無料です。

**ごみ集積施設整備費
補助金**

環境政策課

☎0854・40・1033

平成29年度の「ごみ集積施設整備費補助金」の募集を行います。

【補助対象】
新規または更新しようとする

飲料水確保対策補助金

環境政策課

☎0854・40・1033

居住用の飲料水を確保するため、水道未普及地域等で新たに飲用井戸を設置される方に対して、設置経費の一部を補助します。

【補助対象者】

市内に飲用井戸等を設置する個人または共同利用の代表

【その他】

・過去にこの補助金の制度を利用してごみ集積施設を設置されたことがある場合は、補助金を受けることができません。

・予算額に達し次第終了します。

【申請書提出先】

環境政策課または各総合センター市民福祉課

☎0854・40・1033

環境政策課

☎0854・40・1033

環境政策課

☎0854・40・1033

環境政策課

☎0854・40・1033

環境政策課

☎0854・40・1033

環境政策課



島根県消費生活センターマスコットキャラクターだまされんいんぐん

くらしの消費生活窓口

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

スポーツするのにいい季節になりましたが、こんな契約にご用心！
「無料体験」のはずが・・・
スポーツ施設会員に申し込むことに

事例

広告を見てスポーツ施設の無料体験に行ったところ、いきなり契約書への記入を求められ「1万5千円の入会金を特別に5千円に割引くので、一緒に3月分の会費を前払いするように」と言われた。夫の介護もあり、続けられるか不安だったが、契約書を記入しなければ体験もできないような雰囲気に向け、記入してしまった。帰宅してから確認すると、「脱会する場合は違約金がかかる」とあり不安だ。

アドバイス

- 広告などの「無料」と書いてあっても、何が無料なのかははっきりしない場合があります。申し込む際は「無料」となる内容や範囲、有料の契約を結ぶ前提があるのかを確認しましょう。
- 「特別割引」など特典を強調して契約を迫られても、その場で契約してはいけません。家族や周囲の人に相談しましょう。契約する気持ちがなければ、きっぱり断ることも大切です。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

墓地の設置、移転、廃止には許可が必要です

環境政策課
☎0854-40-1033

墓地を設置、移転、廃止する場合は、自己所有地や借地であっても雲南市長の許可が必要で

また、墓地の設置には墓地を中心とする半径100m以内の住宅や施設等の所有者等の同意が必要となるほか、農地法などの許可が必要となる場合があります。

無許可で墓地を設置した場合は、法律により懲役または罰金に処されることがあります。

このほか、宗教法人等が経営する墓苑に墓地を移転する場合や複数の墓地を一つにまとめる場合にも許可が必要なが

ことがあります。墓地の設置、移転、廃止をされる場合は、各総合センター市民福祉課または環境政策課へ問い合わせください。

無料法律相談所開設

雲南簡易裁判所
☎0854-42-0275

【日時】

5月22日(月)
10時から正午まで、13時から15時まで(受付時間9時30分から14時30分まで)
※事前の予約はできません

【場所】雲南簡易裁判所

【相談内容】土地、建物、金銭の貸借、公害、交通事故、夫婦親子、相続および少年非行等の問題

【担当者】島根県弁護士会所属の弁護士3人

女性相談窓口紹介

男女共同参画センター
☎0854-42-1767

女性を対象とした相談を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。

夫婦のこと、家庭のこと、職場のこと、DVやデートDVなどで悩みがあるときなど。

雲南市男女共同参画センター
(木次町新市3)

【面接・電話での相談】

☎0854-42-3838
(女性相談専用ダイヤル)

【相談時間】

8時30分から17時まで
(土日、祝日、年末年始を除く)

【女性弁護士相談】

※前日までに予約が必要
5月11日(木)
13時30分から15時40分まで

8月3日(木)
13時30分から15時40分まで

12月1日(金)
13時30分から15時40分まで

出雲児童相談所
(出雲市小山町70)

【面接・電話での相談】

☎0853-218789

【相談時間】

8時30分から17時まで
(土・日・祝日・年末年始は除く)

島根県女性相談センター
(松江市北田町48-1)

【面接での相談】

【相談時間】

8時30分から17時まで
(土・日・祝日・年末年始は除く)

【電話での相談】

土日の電話相談も行います。
☎0852-258071

【相談時間】

8時30分から17時まで
(祝日・年末年始は除く)

しまね性暴力被害者支援センターさひめ

【電話での相談】

毎週火・木・土の18時から22時まで
☎0852-280889

【メール相談】

http://sahime.
onanokotameno-er.com/
※すぐに返信できない場合があります。

性暴力被害者支援センター

たんぼほ(島根県女性相談センター内)

【電話での相談】

相談専用ダイヤル
☎0852-253010

【相談時間】

8時30分から17時まで
(土・日・祝日・年末年始は除く)

6月1日は

人権擁護委員の日

人権センター
☎0854-42-1767

人権擁護委員制度をご存知ですか? 全国人権擁護委員連合会では、人権擁護法が施行された日(昭和24年6月1日)を記念して、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、全

体的に特設人権相談所を開設するなど、人権への理解を深めるための啓発活動に取り組んでいます。

出雲人権擁護委員協議会と松江地方事務局出雲支局では人権擁護委員の日に合わせて、次のとおり特設人権相談所の開設をします。

【開設日】6月1日(木)

●大東町

【時間】10時から13時まで

【場所】大東総合センター

●加茂町

【時間】9時から12時まで

【場所】加茂総合センター

●木次町

【時間】9時から12時まで

【場所】木次総合センター

●三刀屋町

【時間】10時から13時まで

【場所】三刀屋総合センター

●吉田町

【時間】10時から13時まで

【場所】吉田健康福祉センター

●掛合町

【時間】9時から12時まで

【場所】掛合まめなかセンター

毎日の生活の中で、悩みごとや困りごとはありませんか? 相談は無料で、秘密は守られます。お気軽に相談ください。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

【問い合わせ先】

雲南住宅管理事務所

8時30分から19時まで(土・日・祝日は除く)

☎0854-477151

公共職業訓練「CADオペレーション科」「金属加工科」「住宅リフォーム技術科」訓練生募集

商工振興課

☎0854-401052

ポリテクセンター島根では「CADオペレーション科」「金属加工科」「住宅リフォーム技術科」の受講生を募集します。

【対象】求職者の方

【募集期間】5月1日(月)から6月5日(月)まで

【説明・見学会】

5月9日(火)、5月22日(月)、6月2日(金)

【訓練期間】

7月4日(火)から12月25日(月)まで

【受講料】

無料(別途テキスト代等必要)

【問い合わせ先】

ポリテクセンター島根
☎0852-312309

今月の税金

固定資産税(第1期)

軽自動車税

納期限は5月31日(水)です。

島根県住宅供給公社ホームページ

【募集期間】随時募集

【募集団地】

市営 県営住宅の入居者募集

建築住宅課

☎0854-401065

【募集期間】

5月8日(月)から5月15日(月)17時締切

【募集団地】

5月1日に市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

【募集期間】

5月8日(月)から5月15日(月)17時締切

【募集団地】

5月1日に市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

ページをご覧ください。

【選考方法】

先着順により入居者を決定します。

【申し込み】

雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

【募集期間】

5月8日(月)から5月15日(月)17時締切

【募集団地】

5月1日に市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【募集期間】

5月8日(月)から5月15日(月)17時締切

【募集団地】

5月1日に市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。



高齢者等運転免許証自主返納支援事業の改正 危機管理室 0854-40-1027

市民バスやタクシーで利用できる優待回数乗車券の制度が4月1日から変わったことに伴い、高齢者等運転免許証自主返納支援事業も変わります。

【変更内容】

	平成29年3月31日まで	平成29年4月1日以降
券の種類と券面額	100円券×12枚セット 1,200円 200円券×12枚セット 2,400円	100円券×10枚セット 1,000円 500円券×10枚セット 5,000円
乗車券選択必須の下限額	7,200円	8,000円

※なお、新しい優待乗車券制度では、年度内に購入できる金額が36,000円分までになりますが、この支援事業による無料交付分は含まれません。

※高齢者等運転免許証自主返納支援事業とは・・・
65歳以上の方や、身体障害者手帳等をお持ちの方など一定の要件に該当する方で、有効期間内のすべての運転免許を自主返納された方で申請により優待乗車券等を総額20,000円以内で無料交付(1回限り)する制度です。

【交付内容】 必須：優待乗車券 券面額8,000円以上／選択：市が所有する温浴施設の入浴券(桂荘、かもてらす、おろち湯つたり館、ふかたに荘、清嵐荘、満壽の湯、まめなかセンター)

平成28年度電源立地
対策交付金事業

地域振興課
☎0854-40-1013

水力発電などの発電施設が
所在する市町村等に對し、地

事業名	概要	実施場所
掛合町防災車両及び備品整備事業	掛合町の防災車両および備品整備	掛合町掛合地内
鍋山地区防災備品整備事業	鍋山地区の防災備品整備事業	三刀屋町乙加宮地内
成木導流堤用水路管理道改修工事	用水路管理道工事 (L=19m)	三刀屋町古城地内
【自治会施設等整備補助金事業】 引野自治会環境整備事業	防犯灯のLED化10基、水路蓋設置L=20m、管理道のコンクリート舗装(L=13.0m)などの環境整備	木次町西日登地内
市道湯坪線道路拡幅工事	アスファルト舗装(A=23m)などの道路拡幅工事	木次町湯村地内
バス停留所標識柱設置事業	バス停留所標識柱製作、設置14基	市内

平成29年度 乳幼児健診

健康推進課 0854-40-1045

乳幼児健診では発達・発育や子育ての状況に応じたお子さんの健やかな成長を支援し、栄養・生活習慣・歯とお口の健康・子育て等について相談に応じます。平成29年度は下記の日程で実施します。健診は2時間から3時間程度かかりますが、お子さんの発達の節目となる大切な健診です。必ず受診していただくをお願いします。

大東町・加茂町にお住まいの方

【乳児健診】会場：加茂健康福祉センター

4か月児健診(受付) 13:00～13:30 10か月児健診(受付) 13:30～14:00

健診日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	6日(木)	11日(木)	1日(木)	6日(木)	10日(木)	7日(木)	12日(木)	2日(木)	7日(木)	11日(木)	1日(木)	1日(木)
4か月児	平成28年11月生	平成28年12月生	平成29年1月生	平成29年2月生	平成29年3月生	平成29年4月生	平成29年5月生	平成29年6月生	平成29年7月生	平成29年8月生	平成29年9月生	平成29年10月生
10か月児	平成28年5月生	平成28年6月生	平成28年7月生	平成28年8月生	平成28年9月生	平成28年10月生	平成28年11月生	平成28年12月生	平成29年1月生	平成29年2月生	平成29年3月生	平成29年4月生

【幼児健診】会場：大東健康福祉センター

1歳6か月児健診(受付) 13:00～13:30 3歳児健診(受付) 13:00～13:30

健診日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	13日(木)	17日(木)	8日(木)	12日(木)	3日(木)	13日(木)	5日(木)	15日(木)	14日(木)	17日(木)	8日(木)	14日(木)
1歳6か月児	平成27年9・10月生		平成27年11・12月生		平成28年1・2月生		平成28年3・4月生		平成28年5・6月生		平成28年7・8月生	
3歳児		平成25年10・11月生		平成25年12月生 平成26年1月生		平成26年2・3月生		平成26年4・5月生		平成26年6・7月生		平成26年8・9月生

木次町・三刀屋町・吉田町・掛合町にお住まいの方

【乳児健診】会場：木次健康福祉センター

4か月児健診(受付) 13:00～13:30 10か月児健診(受付) 13:30～14:00

健診日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	27日(木)	1日(月)	22日(木)	13日(木)	31日(木)	14日(木)	26日(木)	30日(木)	18日(月)	29日(月)	22日(木)	22日(木)
4か月児	平成28年11月生	平成28年12月生	平成29年1月生	平成29年2月生	平成29年3月生	平成29年4月生	平成29年5月生	平成29年6月生	平成29年7月生	平成29年8月生	平成29年9月生	平成29年10月生
10か月児	平成28年5月生	平成28年6月生	平成28年7月生	平成28年8月生	平成28年9月生	平成28年10月生	平成28年11月生	平成28年12月生	平成29年1月生	平成29年2月生	平成29年3月生	平成29年4月生

【幼児健診】会場：木次健康福祉センター

1歳6か月児健診(受付) 13:00～13:30 3歳児健診(受付) 13:00～13:30

健診日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	19日(木)	25日(木)	14日(木)	27日(木)	23日(木)	28日(木)	18日(木)	9日(木)	6日(木)	25日(木)	21日(木)	8日(木)
1歳6か月児		平成27年10・11月生		平成27年12月生 平成28年1月生		平成28年2・3月生		平成28年4・5月生		平成28年6・7月生		平成28年8・9月生
3歳児	平成25年9・10月生		平成25年11・12月生		平成26年1・2月生		平成26年3・4月生		平成26年5・6月生		平成26年7・8月生	

域の活性化を図ることを目的に公共施設等の整備や地域活性化事業などに対しての交付金が交付されます。
市では、平成28年度に11213千円の交付を受けました。



掛合町防災車両



掛合町防災備品(投光器)

島根県シルバー人材センター
連合会

シニアのための
技能講習

清掃スタッフ育成講習
清掃の技術を学んで仕事に活かしませんか。
【日時】 5月24日(水)から5月25日(木) 10時から16時まで
【場所】 雲南市シルバー人材センター
【対象者】 60歳以上でシルバー人材センターでの就業を希望または関心のある方
【募集定員】 15人
【申込期限】 5月10日(水)
【問い合わせ先】 雲南市シルバー人材センター
☎0854-42-3642
【夏季エコスタイル運動】実施
☎0854-40-1021
市では、環境エネルギー対策の一環として、事務室等の適温化を推進します。併せて、5月1日(月)から10月31日(火)まで、職員は執務にあたってネクタイ、上着を着用しない軽装運動を実施しますので、ご理解をお願いします。

難病専門相談(神経内科)

雲南保健所 0854-42-9638

雲南保健所では、難病専門相談を実施しています。神経症状(手足のふるえ・しびれ、筋肉のこわばり等)や、治りにくい病気で悩んでいる方、かかっている病気のことについて相談したい方などお気軽に相談ください。相談費用は無料です。日時と会場は次のとおりです。

実施日	相談時間	場所	担当医師
6月12日(月)	13時～16時30分	雲南保健所	島根県立大学出雲キャンパス副学長 山下一也さん(神経内科医)

※相談ご希望の方は、5月31日(水)までに雲南保健所へ申し込みください。

求職者支援訓練基礎
コース(受講生募集)

☎0854-40-1052

求職者の方を対象に、「パソコン活用基礎科」の受講生を募集します。

【募集期限】 5月12日(金)まで

【説明・見学会】 随時開催

【訓練期間】 5月22日(月)から8月21日(月)まで

【訓練場所】 パソコン教室すまいる(出雲市西新町)

【受講料】 無料

※別途テキスト代として1万3068円が必要です。

【定員】 15人

【申し込み】 最寄りのハローワークに相談のうえ、申し込みください。

【問い合わせ先】 (有)ニプロ山陰
☎0854-43-6541

市民活動協働促進
事業補助金募集

☎0854-40-1013

平成29年度想いをカタチに市民活動協働促進事業補助金対象事業を募集します。

1、募集事業

①企画提案型協働事業
地域課題や社会的課題の解

決のため、市関係部局等との協働を前提とした補助金。

【応募締切】 11月30日(木)

②地域協働提案事業

地域自主組織が取り組む課題解決のため、地域自主組織および市関係部局等との協働を前提とした補助金。

【応募締切】 11月30日(木)

③はじめの一步支援事業

市民活動団体の「はじめの一步」を支援する補助金。

【応募締切】 11月30日(木)

④NPO法人設立支援事業

市民活動団体に登録しNPO法人を設立しようとする場合の設立経費および当該法人の初年度の運営経費を支援する補助金。

【応募締切】 1月26日(金)

⑤NPO人等利子補給金事業

国等のからの受託事業の実施に際して金融機関等の融資を利用する場合に、当該融資に係る利子額を交付し負担軽減を図る補助金。

【応募締切】 1月26日(金)

2、対象

まちづくりグループや市内のNPO法人

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

※応募は随時受け付けていますが、いずれも年間予算枠に到達次第終了します。

5月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター	赤ちゃん教室 【お散歩に出かけよう】離乳食試食 子育て相談 子育て教室「春を見つけよう」	10日(水) 12日(金)、26日(金) 17日(水) 23日(水)	9:30～11:30 10:00～16:00 9:30～11:30 9:30～11:00
大東健康福祉センター 子育てサロン	市育児相談		
木馬(おおぎ)		毎週火・木曜日	9:30～15:30
ほかほかひろば(稲屋交流センター)		1日(月)	9:30～11:30
ぽっぽ(佐世交流センター)		11日(水)	9:30～11:30
うしお(海潮交流センター)		12日(金)	9:30～11:30
地域サークル			
稲屋(稲屋交流センター)		15日(月)	9:30～11:30
佐世(佐世交流センター)		18日(水)	9:30～11:30
大東(木馬)		19日(金)	9:30～11:30
保育園開放日			
大東保育園	毎週水曜日		試食の予約:前日16:00まで
かもめ保育園	毎週金曜日		試食の予約:前日16:00まで
あおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ		試食の予約:当日9:00まで
問い合わせ先	▶大東保育園 ☎43-6132 ▶かもめ保育園 ☎43-5028 ▶あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおぎ ☎43-5610		

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	たんぽぽひろば(ベビーマッサージ) たんぽぽひろば (誕生会&夏野菜の苗を植えよう) たんぽぽひろば (身体で遊ぼう・研究所うんなん) ※5月生まれのお友だちはこちらをご覧ください。	10日(水) 17日(水) 24日(水)	10:00～(1時間程度) 10:00～(1時間程度) 10:00～(1時間程度)
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室 (5～6ヵ月児対象離乳食教室) 育児相談 もぐもぐ教室 (7～8ヵ月児対象離乳食教室) もぐもぐ教室 (9～11ヵ月児対象離乳食教室) たまごクラブ(妊婦さんサロン)	11日(水) 15日(月) 18日(水) 25日(水) 31日(水)	10:00～(※要予約) 9:30～11:30 10:00～(※要予約) 10:00～(※要予約) 10:00～(1時間程度) (※要予約)
保育園開放日			
たちばら保育園	月曜日～金曜日(平日)		10:00～(1時間程度)
問い合わせ先	▶加茂子育て支援センター ☎49-8355 ▶加茂交流センター ☎49-8380 ▶たちばら保育園 ☎49-8122		

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	畑に行こう!(芋苗植え) ミュージックケア(年齢不問) うさぎの会 丸山公園で遊ぼう! 誕生会(誕生児要予約) ひよこりすの会 食の杜へ行こう! おはなし会	11日(水) 12日(金) 17日(水) 18日(水) 24日(水) 30日(水)	10:00～(※要予約) 10:00～(※要予約) 9:30～(※要予約) 10:30～ 10:00～(※要予約) 10:30～
出前保育			
西日登交流センター		10日(水)	10:00～
教室・相談			
木次子育て支援センター	離乳食教室(9～11ヵ月) ベビーマッサージ(3～7ヵ月) ベビーマッサージとママの軽運動(3～7ヵ月) 育児相談	9日(水) 16日(水) 23日(水) 26日(金)	10:30～(※要予約) 10:00～(※要予約) 9:30～(※要予約) 9:30～11:00受付
問い合わせ先	▶木次子育て支援センター ☎42-2030		

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	育児相談 赤ちゃん広場 あそぼう広場	8日(月) 17日(水) 24日(水)	9:30～11:00受付 10:00～10:30 10:00～10:30
問い合わせ先	▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田 保育所開放日			
吉田保育所		18日(水)	9:30～11:30
田井保育所		17日(水)	9:30～11:30
社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター 散歩・遠足		17日(水)	9:30～11:30
問い合わせ先	▶吉田保育所 ☎74-0330 ▶田井保育所 ☎75-0201 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

掛合 保育園開放日			
夢の子園	保育所開放日	24日(水)・31日(水)	9:00～11:00
	屋敷試食会	24日(水)・申込み切17日	11:00～12:00
支援センター(分室:掛合体育館)			
分室	子育て相談日 お話の日	10日(水) 19日(金)	9:30～11:00 10:30～11:00
好老センター	誕生会(4月～5月生まれ)	25日(水)・申込み切18日	9:30～11:00
問い合わせ先	▶かけや夢の子園 ☎62-9900 ▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713		

図書館だより

市立図書館の利用案内

三刀屋図書館「うちの本箱」(永井隆記念館内)

電話:0854-45-2239
開館時間:9:00～17:00
休館日:毎週月曜日
おはなし会:6日(土)10:00～
三刀屋子育て支援センター 30日(火)10:00～

吉田図書館(吉田交流センター内)

電話:0854-74-0219
開館時間:9:00～17:00
休館日:毎週日曜日、祝日

掛合図書館センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)

電話:0854-62-0189
開館時間:9:00～17:00
休館日:毎週日・月曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021

5月の休館日

毎週月曜日、3日(水・祝)、4日(木・祝)、5日(金・祝)、
月末整理休館:31日(水)

イベント案内

☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30～(4日は除く)

大東図書館 ☎0854-43-6131 (電話受付:月・水・木祝日は除く) 9:00～17:00

大東図書館は増改築整備のため、下記の日程で長期休館しています。
期間:平成29年4月1日～平成30年6月頃
ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力の程よろしく申し上げます。

イベント案内

☆こぐまちゃんくらぶ(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)
休館に伴い会場を変更し、下記の日程で開催します。
会場:阿用交流センター 図書室
開催日:1日(月)、15日(月) 10:30～
※参加された方には、乳幼児向けえほんの貸出も行います。

加茂図書館 ☎0854-49-8739

5月の休館日

毎週木曜日、3日(水・祝)、4日(木・祝)、5日(金・祝)、
振替休館:6日(土)、月末整理休館:31日(水)

イベント案内

☆絵本のひろば 23日(火) 10:30～
乳幼児と保護者の方が気軽に図書館や本を楽しんでいただく時間です。

新着の本(抄)

▼秋川 滝美「居酒屋ぼったくりの」 ▼青柳 碧人「国語、数学、理科、漂流」 ▼伊東 潤「走れ」 ▼乾 くるみ「物件探偵」 ▼太田 俊明「姥捨て山繁盛記」 ▼恩田 陸「終りなき夜に生れつく」 ▼今野 敏「帰郷」 ▼新堂 冬樹「紙のピアノ」 ▼高殿 円「主君」 ▼中山 七里「翼がなくても」 ▼原田 マハ「サロメ」 ▼村上 春樹「騎士団長殺し 第1部、第2部」 ▼群 ようこ「ついに、来た?」 ▼山本 一力「サンライズ・サンセット」 ▼高田 郁「あきない世傳金と銀③」 ▼畠山 健二「本所おけら長屋②」 ▼三上 延「ピリア古書堂の事件手帖⑦」 ▼吉本 ばなな「毎日っていいな」 ▼寺尾 隆 監修「図書館徹底活用術」 ▼福泉 連「『本をつくる』という仕事」 ▼柴門 ぶみ「結婚の嘘」 ▼城戸 久枝「黒島の女たち」 ▼木下 斉「地方創生大全」 ▼吉川 洋「人口と日本経済」 ▼伊佐 知美「移住女子」 ▼毎日新聞大阪社会部取材班「介護殺人」 ▼皆本 三三「お絵かき」の想像力」 ▼ことば舎 編著「目からうろこ! 本当の意味がわかる冠婚葬祭のことば」 ▼泉 並木 監修「肝臓のすべてがわかる本」 ▼宇津木 久仁子 監修「子宮がん・卵巣がん」 ▼久光 一誠 監修「美肌のために、知っておきたい化粧品成分表示のかんたん読み方手帳」 ▼山本 ぶみこ「家のしごと」 ▼桜居 せいこ「つまみ細工の本」 ▼中川 たま「春夏秋冬、ぎゅっと詰めて旬弁当」 ▼荒井 章「まるごとわかる! 庭づくりDIYの基本」 ▼五味 美貴子「古民家カフェを開こう」 ▼小島 トシノブ「はじめて学ぶデザインの基本」 ▼秋本 敏一「欽ちゃんの、ボクはボケない大学生。」

自衛官候補生(陸上・海上・航空自衛隊) 男子募集

島根地方協力本部 ☎0852210015

【応募資格】
18歳以上27歳未満の方
(採用予定月の1日現在)
【応募期間】
第1回目 4月1日(土)から5月26日(金)まで
第2回目 5月28日(月)から6月23日(金)まで

【試験科目】
筆記試験(国語・数学・社会・作文)、適性検査、身体検査、口述試験

【試験場】
陸上自衛隊出雲駐屯地

【試験期日】
第1回目 5月27日(土)
第2回目 6月25日(日)

【問い合わせ先】
島根地方協力本部 ☎0852210015
http://www.mod.go.jp/pco/shimane

「第4回道の駅グルメライド in 中国山地」参加者募集

都市計画課 ☎0854-40-1064

広島県三次市・庄原市、島根県奥出雲町・雲南市・飯南町の2県5市町にまたがる、全長124kmのコース内にある6つの道の駅を巡り、中国山地の雄大なコースをサイクリングとグルメでお楽しみください。
次のとおり、参加の申し込みが「スポーツエントリー」で始まりましたのでお知らせします。

【と き】 9月23日(土・祝) 7:30～17:30(受付6:00～7:00)
【参加費】 6,000円
【申込方法】 インターネット受付 スポーツエントリー
http://spoen.net/69091/a
【申込締切】 8月31日(木)
【電話受付】 ☎0570-550-846(平日10:00～17:30)
【主催】 「第4回道の駅グルメライドin中国山地」実行委員会(三次市・庄原市・奥出雲町・雲南市・飯南町・つじのバイシクルクラブ)
【事務局】 三次市建設部土木課 ☎0824-62-6305




やまなみ街道サイクリングロード

都市計画課 ☎0854-40-1064

国道54号沿線地域の活性化の取り組みの一つとして、広島県尾道市の「尾道駅」と松江市「松江しんじ湖温泉駅」を結ぶルート「やまなみ街道サイクリングロード」と称して、国土交通省、島根県、広島県、沿線市町等で連携し整備に取り組んでいます。
このたび、雲南市内の「周遊コース」にコース案内用の路面標示の整備と、市内の各道の駅にサイクルスタンドと空気入れを設置し、サイクリストに快適に利用してもらえるよう環境を整えました。
また、多くの方にサイクリングを楽しんでいただけるよう、島根県ではサイクリングマップを作成しています。下記URLからダウンロードすることができます。
島根県高速道路推進課 「やまなみ街道サイクリングロード」
http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/joho/d_katuyo/kasseika/
島根県観光振興課 「しまねサイクリングNavi」
http://www.pref.shimane.lg.jp/tourism/tourist/kankou/jigyoo/cycling/cyclingmap/map.html





社会教育委員会から提言書提出

社会教育課 ☎0854-40-1073

市では、教育委員会が委嘱する社会教育委員の皆さんに市で取り組む社会教育について議論・助言していただき、活動の充実と活性化を図っています。
今年3月には、活動のまとめとして学校・家庭・地域の連携や家庭教育の充実の重要性について、「雲南市の『教育の魅力化』を目指して」という提言がまとめられ、三木弘道会長から景山教育長へ提出されました。



提言書を提出する三木会長

広 告 枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。広告内容は市が推奨するものではありません。

5月の健診・教室など

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	8日(月)	9:30～
掛合子育て支援センター	10日(水)	
加茂子育て支援センター	15日(月)	
大東健康福祉センター	23日(火)	
木次子育て支援センター	26日(金)	
◆妊婦サロン		
大東健康福祉センター	23日(火)	10:00～
◆離乳食教室		
木次健康福祉センター	2日(火)	9:30～

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	1日(月)	19:00～21:00
吉田ふるさとセンター	4日(木)	
大東地域交流センター	9日(火)	
下熊谷交流センター	15日(月)	
掛合まめなかセンター	17日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(月)	

献血 【問】市民生活課 ☎40-1031

掛合町		
掛合総合センター	5月23日(火)	9:30～11:00
島根イーグル(株)		13:00～16:00



※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは
いずれも0854です。

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	11日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	1日(月)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	17日(水)	13:00～(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	25日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)

◆その他相談				
こころの健康&もの忘れ相談			10日(水)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南		10日(水)	13:00～16:00
【問】雲南公共職業安定所 ☎42-0751				
ひとり親家庭法律相談	いきいきプラザしまね		10日(水)	13:30～15:30 (要予約)
【問】一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会 ☎0852-32-5920				
雲南サロン「陽だまり」			11日(木) 25日(木)	10:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638				
アルコールによる困りごと相談			15日(月)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
思春期・青年期こころの相談			17日(水)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
交通事故巡回相談		出雲市役所	18日(木)	9:00～15:00
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102				
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」		雲南保健所	18日(木)	10:00～15:00
【問】地域包括支援センター ☎40-1043				
難病サロン「ひまわり」			19日(金)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638				
はじめての子育て講座「親子の絆教室」		下熊谷交流センター	24日(水) 31日(水)	14:00～16:00 (要予約) 定員20組
【問】子ども家庭支援課 ☎40-1067				
難病サロン しまね難病相談支援センター			25日(木)	13:30～15:30
【問】しまね難病相談支援センター ☎0853-24-8510				
こころのサロン「つくし」			26日(金)	10:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642				

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所3F相談室	10、17、24、31日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	27日(土)	10:00～13:00

チャレンジデー2017

とき **5月31日(水) 0時～21時** (参加報告締切21時30分)

ところ **雲南市内各地**

対戦相手 **長野県東御市** (人口30,558人 / 4回目の参加 / 前回参加率56.5%)



5月の最終水曜日(31日)はチャレンジデーです。日常生活の中で少し体を動かす楽しさを感じるきっかけづくりに、皆さんの参加をよろしくお祈りします!



【問】社会教育課 ☎0854-40-1073

子安観音祭

つし舞
稚児まつり
平成29年
5月3日
法
念
日

午前10時スタート
吉田公園、本町通り、稲わら工房周辺

イベント

- 10:00 稚児行列
- 11:00 子安観音祭(遊行・御縁の奉納)
- 12:00 吉田小学校鼓笛隊
- 12:50 吉田中学校鼓笛隊

吉田公園での催し

- 子安観音お札販売
- お札コーナー
- 稚児会音楽
- 吉田ふれあい食堂

稚児行列 【参加対象】
おこさまならどなたでも
おなごでも
おんごでも

参加者募集中!

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

**ふ・れ・あ・い
どうぶつえん**

出雲県林高校 動物科学科のみなさんによる
動物とのふれあいをどうぞ!

手がた色紙コーナー

大好評!お子様の成長の記録にどうぞ!

主催者/子安観音祭実行委員会
雲南市役所 総務課 106号室 TEL.0854-74-0211

子安観音祭

とき 5月3日(水・祝) 10:00 ~
ところ 吉田公園、本町通り、稲わら工房周辺

稚児行列(本町通り~吉田公園)、子安観音祭、お子さんの手形色紙製作コーナー、発表ひろば、吉田ふれあい食堂

【問】子安観音祭実行委員会
(吉田総合センター自治振興課内) ☎0854-74-0211

いるま花田植え

とき 5月28日(日) 12:30 ~パレード
ところ 掛合町入間地内(長栄寺前の水田)

ふるさとの農耕文化を伝える花田植え。かすり姿の早乙女がはやしに合わせて田植えを行います。

○早乙女大募集(練習があります)

あなたも一緒に田植えをしてみませんか?

○フォトコンテスト開催

当日の写真を対象としたフォトコンテストを開催します。たくさんの応募をお待ちしています。

【問】入間交流センター ☎0854-62-0403

**よしとと
巨大とうふ
つくろう!!**

UNNAN
アートスタート

小さな子どもたちと大人のための
アート体験・UNNANアートスタート!
今回は紙芝居作家のよしととさんによる「よしととと巨大とうふをつくろう!!」というテーマで、
一緒にものづくりのおもしろさを体験しながら、最後は本物のとうふを食べて最高の思い出に残してほしい!

ART To Fu

5.14日

10:00~12:00 (受付は9:30)

大人800円、子ども600円 (小学生以下は保護者同伴で参加してください)

50%OFF (小学生以下)

25歳以下のお子様は無料

UNNANアートスタート2017 「よしとと巨大とうふをつくろう!」

とき 5月14日(日) 10:00 ~ 12:00
ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール(1階ロビー)
入場料 大人800円、子ども600円
(※3歳以上のお子さんにおすすめです)

定員 50人(要事前申込、定員に達し次第申込終了)

【問】UNNANアートスタート実行委員会
(チェリヴァホール内) ☎0854-42-1155

LAMER
Unnan
FESTIVAL
ORCHESTRA 2017
MAY 28
13:30
Concert

雲南市加茂文化ホールラメール 大ホール

雲南フェスティバルオーケストラ2017コンサート

とき 5月28日(日) 13:30開場 14:00開演
ところ 加茂文化ホールラメール(大ホール)
入場料 【全席自由・前売】一般2,000円、高校生以下1,000円(当日各500円増)

【問】ラメール ☎0854-49-8500

●市報うんなん No.150 2017年5月発行
発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019
✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 39,715人 (-184人)
男性 19,073人 (-79人)
女性 20,642人 (-105人)
世帯数 13,882世帯 (-21世帯)
平成29年4月1日現在(先月比)